

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



カフェうしり (豊丘)

たぐち まこ
田口 真子さん



「牧場ならではの变化を楽しんで
もらいたいです」と話してく
れたのは昨年の12月14日から豊丘地区
で新しくオープンした「カフェうしり」
を営む田口真子さん。

岐阜県出身で、前職ではイタリア
ンやフレンチなどを提供する西洋料
理店でパティシエとして勤務されて
いましたが、お客様に原材料や製品
の説明をできるように生産の過程か
ら勉強したいという思いで、6年前
に酪農実習生として雄武町へ移住。
そして、酪農を経験し、同じ職場で
働く旦那さんとご結婚されてから「カ
フェうしり」を開店。自分のカフェ
を開くという高校生時代からの夢を
見事叶えられました。

お店について聞いてみると「田口牧
場で採れた牛乳を使い、牛乳を前面に
出した料理やお菓子を提供していま
す。ほかにも、雄武町産の昆布や鮭な

ど地元の特産品や北海道産の食材を使
うようにしています」とこだわってい
る部分について話してくれました。

仕事のやりがいについて聞いてみる
と「自分の作った料理やお菓子に對し
てお客様から、おいしい、また食べに
来たいという言葉をいただいたときに
やりがいを感じます。また、牧場では、
牧草の収穫もあり、牧草を育てる
生産から、牛乳の搾乳・加工、商品の
販売といった消費の過程を自分の目で
見て感じられることが面白いです」と
嬉しそうに話してくれました。

「牛乳も飼育している時期や餌によっ
て味わいの変化します。牧場直営でしか
味わうことのできない変化をお客様に楽
しんでもらい、いつ来ても飽きないお店
だと思ってもらえるようこれからも頑張
ります」と田口さんのお店に対するこだ
わりと熱意が感じられました。

田口さんの今後の活躍に注目です。

雄武町民憲章 (町民の誓い)

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい
自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、
郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわ
せのため、一すこやかに、なごやかに、まめやか
に一励まし合い、希望と自信をもって、生きが
いある生活につとめ、たしかな未来につながる信条
をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

▼カフェうしりの田口さん取材し
ました。お店の名前の由来は、田口さ
んが牛のおしりが好きだということ
から「牛のおしり」を組み合わせた造
語で「うしり」という名前にされたそ
うです。お店のロゴも名前に合わせた
可愛いデザインとなっていて、ス
タンプで欲しいと思いました。(松井)

◆編集後記

Editor's note

▼本紙の町のできごとでも紹介して
いる、いくらすじ子デザインのマン
ホール蓋が載っている「マンホール
カード」が1月30日から道の駅で
配布されています。コレクションの
ために遠方から訪れる人もいますの
で、ぜひご覧ください。(結城)